

記者提供資料
2022年（令和4年）9月28日
明石こどもセンターさとおや課(小倉)
TEL918-5282（ダイヤルイン）内線8136

報道機関各位

**「すべての子どもに家庭のぬくもりを」  
里親月間における明石市での啓発の取組について**

本市におきましては、すべての子どもが家庭と同様の環境で暮らせるよう、28の小学校区すべてに里親家庭があることを目指し「あかし里親100%プロジェクト」に取り組んでいます。

毎年10月は国が定めた「里親月間」です。この機会に広く市民の皆さまに里親について知っていただくため、以下の取組を実施しますので、周知にご協力賜りたくお知らせいたします。

**1 里親に関する講座や相談会の開催**

制度の説明や、実際に活動している里親からの話を聞くことができる講座や相談会を、月間中は複数回実施します。

相談会/講座	日程	時間	会場
里親相談会 (予約不要)	10/6(木)	14:00~16:00	明石こどもセンター
	10/23(日)	10:00~12:00	ウィズあかし8階 学習室803
ボランティア里親入門講座 (要予約)	10/15(土)	10:00~12:00	ウィズあかし8階 学習室802

**2 明石市オリジナル里親啓発特製ブックカバー・しおりの配布**

「ほんのまちあかし」を推進する本市ならではの取組として、里親月間中に市内書店等と協働し、ブックカバーやしおりの配布を行います。(サンプルは別添のとおり)

配布物	配布施設・書店	配布対象者	配布期間
特製ブックカバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュンク堂書店 明石店</li> <li>・喜久屋書店 明石駅ビル店</li> <li>・未来屋書店 明石店</li> <li>・WAY書店 TSUTAYA 西明石店</li> </ul>	書籍を購入した方のうち希望者	2022年 10月1日～ ※無くなり次第 終了
特製しおり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の書店4店舗</li> <li>・あかし市民図書館</li> <li>・明石市立西部図書館</li> <li>・ウィズあかし</li> <li>・各子育て支援センター</li> <li>・各こども夢文庫</li> </ul>	配布施設の利用者	

**3 あかし市民図書館、明石市立西部図書館での里親啓発パネル展示等の開催**

里親制度及び社会的養護に関するパネル展示や関連図書の特設コーナーを設置します。

(1) 会場 あかし市民図書館、明石市立西部図書館

(2) 期間 あかし市民図書館：2022年10月14日(金)から10月22日(土)まで  
明石市立西部図書館：2022年10月1日(土)から10月12日(水)まで

(3) その他 期間中 10 月 16 日(日)14 時～14 時 30 分に、社会的養護をテーマとした子ども本のおはなし会を実施します。(あかし市民図書館のみ)

#### 4 横断幕・懸垂幕の掲出

明石市役所、明石駅周辺、JR 大久保駅・魚住駅、二見市民センターにて里親月間を周知する横断幕・懸垂幕を掲出します。

昨年度の掲出の様子は別添のとおりです。

#### 5 あかし里親オンラインフォーラムの開催

明石地区里親会と共催で「あかし里親オンラインフォーラム」を開催します。市内の里親支援機関の紹介や、里親さんの体験談、元里子からのお話を聞くことができます。

日 時：10 月 30 日（日）午前 10 時～11 時 30 分

参加方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

定 員：先着 200 名 ※10 月 14 日まで明石市HPの申込フォームから受け付け

参加費：無料

対象者：里親制度に関心のある人

#### 6 その他の啓発

自治会回覧や関係機関へ里親制度に関するチラシ配布およびポスターの掲出をします。

令和4年度 里親月間（10月）にかかる、横断幕等の設置による啓発活動について

① 市役所 3階デッキ



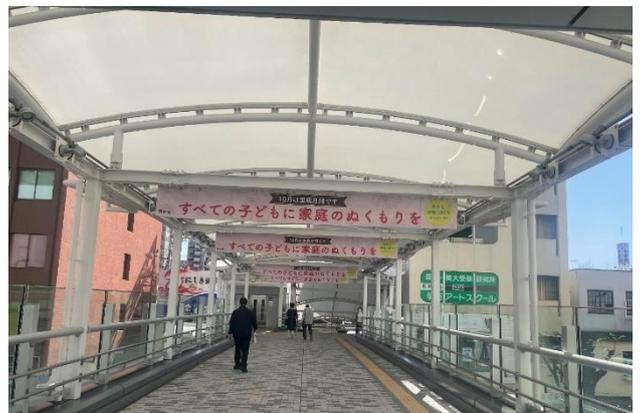
② 明石駅南（パピオス-アスパア間連絡通路）



② 明石駅南（明石駅-パピオス間）



④ 2号線歩道橋デッキ



⑤ 明石駅前立体駐車場



⑥ JR 魚住駅改札前連絡通路



⑦ 二見市民センター



⑧ 大久保駅



すべての子どもに  
家庭のぬくもりを



すべての子どもに  
家庭のぬくもりを

AKASHI S&TODDY × KIKUYA  
100% PROJECT 株式会社

※知事では全ての子どもが家庭のぬくもりを感得ながら、  
一人ひとりに温かい家庭で生活できるように、  
【支援】を様々な取り組みとして行います。



社会的背景の状況

全国には、さまざまな事情により家庭で暮らすことができない子どもが約45,000人あり、そのうち約1割が障がい児で、支援などの面で生活する子どもはごくわずかです。その中には親友の子どもも含まれていますが、特に生活困難な子どもは、できるだけ保護と支援の確保が必要であることが窺いられるためです。

【お問い合わせ】

あかし支援センター

TEL: 028-932-9720 FAX: 028-932-9721  
MAIL: akashi@akashiya@akashiya.co.jp



表



AKASHI SATOBYA  
100% PROJECT  
あかし里親100%プロジェクト

<協力>  
あかし市立図書館  
子育て支援センター  
こども夢文庫

The illustration shows a family of three: a father, a mother, and a young child. They are gathered around a table, looking at an open book. The father is on the left, the mother is on the right holding a stack of books, and the child is in the foreground reading. The background is a blue sky with yellow stars. Above the family, there are icons of a robot, a drawing of a rocket, and a pencil.

裏



あかし市では、全ての子どもが  
家庭のぬくもりを感じながら、  
一人ひとりに望ましい環境で  
生活できるよう、  
【里親】を増やす  
取り組みをしています。

[お問い合わせ]  
あかし里親センター  
TEL:078-935-9720  
FAX:078-935-9721  
MAIL: akashi.satooya@ainote.main.jp



The illustration shows a child's face peeking over a white blanket, holding an open book. The background is a blue sky with yellow stars.